



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月7日

上場会社名 堺商事株式会社
 コード番号 9967 URL <https://www.sakaitrading.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤水 宏次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 川原 章
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-7166-6180

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,627	12.3	156	9.9	124	17.0	84	8.3
2019年3月期第1四半期	9,461	6.3	141	66.2	149	116.1	91	76.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 61百万円 (36.9%) 2019年3月期第1四半期 45百万円 (11.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	46.50	
2019年3月期第1四半期	50.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,695	7,651	41.5
2019年3月期	18,047	7,644	40.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 7,334百万円 2019年3月期 7,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		30.00	50.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	1.1	250	23.3	210	40.8	140	33.5	77.21
通期	40,000	1.2	520	21.8	490	25.9	310	21.0	170.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	2,000,000 株	2019年3月期	2,000,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	186,850 株	2019年3月期	186,850 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	1,813,150 株	2019年3月期1Q	1,813,215 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費や設備投資が増加傾向で推移するなど、緩やかな回復が続いておりますが、原材料価格の高騰や人手不足感の高まりに伴う事業コストの上昇、米中の貿易摩擦問題や英国のEU離脱をはじめとした海外経済の不確実性への懸念などにより、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような状況のもと、積極的な営業活動や販売効率の改善、海外事業戦略の強化に取り組みました。その結果、売上高につきましては、前第1四半期連結累計期間に比べ増収となりました。主な商品群の内訳は、次の通りであります。

・電子材料事業

電子材料については、炭酸バリウムや通信機器向け部材等が引き続き堅調に推移したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は前第1四半期連結累計期間に比べ19.3%増の2,427百万円となりました。

・環境・機能材料事業

環境・機能材料については、バリウム中間体や北米向け触媒原料が大幅に増加したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は前第1四半期連結累計期間に比べ10.9%増の5,785百万円となりました。

・衛生・産業材料事業

衛生・産業材料については、国内向けの衛生部材が好調に推移したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は前第1四半期連結累計期間に比べ9.2%増の2,414百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ12.3%増の10,627百万円となりました。

また、営業利益におきましては、販売費及び一般管理費の減少や売上総利益の改善などにより、前第1四半期連結累計期間に比べ営業利益は9.9%増の156百万円となりました。

一方、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益におきましては、円高による為替収支が悪化したことにより、経常利益は17.0%減の124百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8.3%減の84百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ351百万円減少して、17,695百万円となりました。減少の主な要因は、現金及び預金が593百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ359百万円減少して、10,043百万円となりました。減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が247百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加して、7,651百万円となりました。増加の主な要因は、利益剰余金が29百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、わが国経済は、原材料価格の高騰や人材不足の影響及び海外諸国の政治・経済動向・貿易摩擦への懸念など不透明な要因も多いこと等により、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われま

す。このような状況の下、当社グループは2019年3月20日に2020年3月期から2024年3月期を対象とする中期経営計画を公表し、

- ① 世界市場に広く展開し持続的に発展するグローバル企業を目指す
- ② 社員が働き甲斐を感じ安心して働ける職場環境づくりを推進する
- ③ 取引先様から信頼を集める化学品商社となる

の3点をビジョンとして掲げ、その実現に向けて様々な施策に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間については、電子材料や環境・機能材料の業績が堅調に推移したこと等を主要因として、売上高については、第2四半期（累計）および通期連結業績予想と同等のペースで推移し、利益面においては、為替収支の悪化による経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の前年同期割れがあったものの、営業利益については、当初予想を上回るペースで進捗しております。

よって、2019年5月10日の決算短信で発表の第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、営業利益を従来予想の210百万円から250百万円に上方修正いたします。

なお、2019年5月10日の決算短信で発表の通期連結業績予想につきましては、第2四半期以降は当第1四半期連結累計期間業績を牽引した電子材料や環境・機能材料関連の需要が鈍化するとの見込みを立てており、通期連結業績は当初の予想に概ね収束していくと現状では判断しております。よって、通期連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,599,247	2,005,967
受取手形及び売掛金	9,139,545	9,163,491
電子記録債権	1,635,603	1,671,210
商品及び製品	1,794,678	2,007,333
仕掛品	4,950	19,555
原材料	109,346	96,665
その他	164,299	223,183
貸倒引当金	△12,030	△13,105
流動資産合計	15,435,640	15,174,301
固定資産		
有形固定資産	1,895,443	1,860,620
無形固定資産	130,228	119,978
投資その他の資産		
その他	615,088	569,697
貸倒引当金	△29,159	△29,097
投資その他の資産合計	585,929	540,599
固定資産合計	2,611,602	2,521,198
資産合計	18,047,242	17,695,499
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,911,710	7,664,262
短期借入金	1,744,431	1,776,417
未払法人税等	161,869	54,587
引当金	108,327	56,078
その他	246,400	305,982
流動負債合計	10,172,740	9,857,329
固定負債		
長期借入金	118,928	89,188
退職給付に係る負債	14,553	15,636
その他	96,886	81,741
固定負債合計	230,367	186,566
負債合計	10,403,107	10,043,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,000	820,000
資本剰余金	697,471	697,471
利益剰余金	5,692,959	5,722,884
自己株式	△189,378	△189,378
株主資本合計	7,021,052	7,050,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,334	135,453
繰延ヘッジ損益	△6	△6,881
為替換算調整勘定	144,198	155,351
その他の包括利益累計額合計	307,526	283,924
非支配株主持分	315,555	316,701
純資産合計	7,644,134	7,651,603
負債純資産合計	18,047,242	17,695,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	9,461,969	10,627,230
売上原価	8,770,230	9,933,219
売上総利益	691,738	694,011
販売費及び一般管理費	549,755	537,965
営業利益	141,983	156,045
営業外収益		
受取利息	1,271	2,142
受取配当金	4,660	4,896
為替差益	9,302	—
その他	2,588	1,462
営業外収益合計	17,823	8,501
営業外費用		
支払利息	4,388	4,873
支払保証料	2,619	1,542
売上割引	2,903	3,377
為替差損	—	30,257
その他	330	339
営業外費用合計	10,242	40,390
経常利益	149,564	124,157
税金等調整前四半期純利益	149,564	124,157
法人税等	44,116	38,640
四半期純利益	105,447	85,516
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,502	1,197
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,945	84,319

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	105,447	85,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,349	△27,880
繰延ヘッジ損益	1,554	△6,875
為替換算調整勘定	△76,178	11,102
その他の包括利益合計	△60,274	△23,652
四半期包括利益	45,172	61,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,101	60,717
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,928	1,146

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。